

2025年2月5日
スカパーJ S A T株式会社
Planet Labs PBC

スカパーJ S A TとPlanet Labs PBC
230 百万ドルの低軌道衛星コンステレーション構築に向けて協業
～自社保有による低軌道観測衛星事業に本格参入～

スカパーJ S A T株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一、以下「スカパーJ S A T」）とPlanet Labs PBC（以下「Planet」）は、Planetが開発する次世代光学観測衛星 Pelican*1（以下「Pelican」）を採用した低軌道衛星コンステレーション（以下「衛星コンステレーション」）構築に向けて協業を開始いたします。

スカパーJ S A Tは、これまで自社で保有する静止軌道の衛星を利用した事業を中心に展開してまいりましたが、この度、米国で新たに設立するJSAT Beyond Innovation LLCを通し、およそ230百万米ドルの投資をおこない、衛星コンステレーションを自社で構築・保有し、地球観測衛星事業に本格的に参入します。



次世代光学観測衛星「Pelican」イメージ図
Photo credit: Planet Labs PBC

安全保障分野での需要拡大が見込まれる中、衛星コンステレーションを自社保有することで地球観測衛星データの安定供給能力を強化します。防災・減災分野をはじめとする多様な需要を着実に取り込むと共に、当社のデータ解析力を最大限に活用した新たなニーズの開拓を進め、今後の成長戦略の柱とすることを目指します。

JSAT Beyond Innovation LLCは、スカパーJ S A Tの米国100%子会社であるJSAT International Inc.を通じて設立され、同社が衛星コンステレーションの構築・保有主体となり、スカパーJ S A Tと共に本事業を推進いたします。

Planet はスカパー J S A T との協業含め Pelican の衛星コンステレーションを構築・拡張していき、官民含む世界中の様々な顧客のニーズに応えます。

スカパー J S A T と Planet は、10 年以上に渡り、主に Planet の観測衛星画像販売などの連携を進めて参りましたが、世界最先端の性能をほこる Planet の Pelican を用いた衛星コンステレーション事業を共に推進することで、両社のシナジーを最大化し、宇宙事業のさらなる発展を目指します。

*1 次世代光学観測衛星 Pelican 概要

質量： 215 kg

解像度： 30 cm

打ち上げ時の収納寸法： 高さ 1.3m x 幅 0.79m x 長さ 1.15m

軌道上での展開時の構成： 高さ 1.3m x 幅 2.84m x 長さ 0.89m

■ Planet 会社概要

ニューヨーク証券取引所に上場 (NYSE:PL)。日々の衛星画像と地理空間ソリューションを提供するリーディングカンパニー。2010 年に NASA の科学者によって設立され、世界最大の地球観測衛星群を設計、構築、運用。1,000 以上の顧客に対してミッションクリティカルなデータとソリューションを農業、林業、情報、教育、金融分野および政府機関向けに提供。

以上